

**HOT NEWS OF JAPANESE NUTRITION/HEALTH INDUSTRY**

**February 1-15, 2007**

富士経済は、2007年に成長が予測されるのは「ダイエット」「骨強化」「視覚強化」「肝機能改善」と発表した。

ダイエットシーズンを目前にして、例年と比べると新商品が少ないように感じられる。昨年は食事代替型食品の新規参入が目立っただけに、今年はリニューアルやライン拡大に留まっている。すでに新規参入組は出尽くし、今年は本格的なシェア争いの年となりそうである。米国では2003年以降前年割れを続けていたミール・リプレースメントであるが、2006年は徐々に前年割れを免れたようである。しかし、トップの SlimFast はその地位を Ensure に譲り渡した。

2月前半の新商品はでは、プロバイオ、プレバイオ、カルシウムとベーシックな商品が目立った。新素材中心に動いてきた日本の健康・栄養食品市場であるが、期待される新素材が少なくなった為なのか、原点回帰の傾向がみられる。

NPI センターニューズレターで欧米市場の動向がよくわかるが、現在欧米市場は DHA ブームである。日本のお家芸でありながら日本企業がほとんど顧みない DHA が欧米市場でホットなのは皮肉ではあるが、このトレンドは日本にも飛び火をするのか、大変興味深い。

**NEW PRODUCTS**

**日清オイリオグループ、サプリメント「ピュセラ ぶるるん系コラーゲンサプリ」を発売**

日清オイリオグループ株式会社は、女性の健康をケアする「ピュセラ ぶるるん系コラーゲンサプリ」を首都圏、京阪神地区のドラッグストア、薬局などで新発売する。働く女性の悩みや健康で美しくありたいというニーズに応える商品を目指しており、20-40代の女性の半数以上が気にしている「肌」に着目、1粒に500mgのコラーゲンを配合した。また、本品には、ヒアルロン酸とビタミンCも含まれている。



(2007年1月22日 日清オイリオグループ プレスリリース)

**サントリー、特定保健用食品「胡麻麦茶」を発売**

サントリーは、特定保健用食品「胡麻(ごま)麦茶」を2月13日から全国で新発売する。近年、血圧コントロールに対してますます関心が高まっている中、同社はゴマから抽出される「ゴマペプチド」に着目、血圧を下げる働きがあることを明らかにしている。同製品は、「ゴマペプチド」を毎日手軽に摂取できる飲料として、血圧が高めの人を



ターゲットとしている。また、今回の新発売に向けて、家庭用血圧計メーカーのオムロンヘルスケアと共同でセミナーの開催や血圧計売り場での「胡麻麦茶」のサンプル配布等様々な販促活動を実施する予定である。

(2007年1月23日 サンントリー株式会社 プレスリリース)

### カネボウ化粧品、お腹の調子を整える「カネボウ トワニー 朝の食物繊維」を発売

カネボウ化粧品は、4月16日に「カネボウTWサプリメント」シリーズの追加新商品として、「カネボウ トワニー(TW) 朝の食物繊維」<特定保健用食品>を発売し、化粧品専門店にて販売を開始する。「朝の食物繊維」は、難消化性デキストリン(水溶性食物繊維)を6.6g配合しており、1パックで1日に必要な食物繊維の1/3を摂取することができる。同品は、「おなかの調子を整える」効果のある「特定保健用食品」として厚生労働省の認可を取得している。



(2007年1月29日 株式会社 カネボウ化粧品 プレスリリース)

### 日本製粉、アマニシリーズから健康食品「アマニゴールド」と「グルコサミン」を発売

日本製粉は、2月1日 アンチエイジング対策として「アマニゴールド」と「グルコサミン」の2品を発売する。「アマニゴールド」は、アマニシリーズの第4弾として発売、これまでのアマニシリーズの特徴成分である -リノレン酸に加えて、同社独自開発のアマリグナンを配合。リグナンは、ポリフェノールの1種であり、ゴマの「セサミン」と同様に中高年の老化防止、更年期女性の健康維持に効果があるとされている。「グルコサミン」には、鮭由来のコンドロイチンを使用している。



(2007年1月30日 日本製粉株式会社 プレスリリース)

### キリン・トロピカーナ、ミックスジュース「トロピカーナ 朝のフルーツサラダ 春野菜とくだもの」を発売

キリン・トロピカーナ株式会社は、「トロピカーナ 朝のフルーツサラダ 春野菜とくだもの」を2月13日に季節限定で全国発売する。同品は、現代人がかかえる「手軽に美味しく栄養補給をしたい」というニーズに応え、季節の野菜や果物を素早くとることができる商品であることを目指している。アップルをベースにした厳選果実と季節の野菜を使った果実、野菜ミックスジュースであり、野菜は春に収穫されたもののみを使用している。1日の緑黄色野菜120g分を1本で摂取することができる飲料となっている。



(2007年1月31日 キリン トロピカーナ株式会社 プレスリリース)

### マリンサプリメント、サプリ2品目発売、魚肉ペプチドを配合

鈴廣グループのマリンサプリメントは、魚肉を原料とした「魚肉ペプチド」を配合したタブレット「サカナのちから」、顆粒「さっとタンパク」などサプリメント2種類を2月22日より同社のウェブサイトで発売する。



同社が開発した魚肉ペプチドは、かまぼこの製造技術を応用してタラ類のすり身を酵素分解し、アミノ酸が数個連なったペプチドにしたもの。「サカナのちから」は、魚肉ペプチドを 85%配合し、アスリートのリカバリーや健康維持を目的とし、「さっとタンパク」は、主に高齢者の栄養補給や機能性食品の原材料に用いることを訴求点としている。魚肉ペプチドは、ラットを用いた実験で内臓脂肪の低減効果が認められている。

(2007年2月1日 ヘルスライフビジネス、株式会社マリンサプリ HP)

### DHC 複合サプリシリーズに新商品追加

ディーエイチシーは、摂りたい成分が一度に取れる複合サプリメントシリーズに、6 アイテムを追加、発売する。新発売するのは、エキナセア、プロポリス等 6 つの成分を配合し、体調管理を目的とする「風なし」、糖の調整に役立つサトウキビ生まれの新素材「発酵ガバ」を配合した「糖ダウン」、血圧コントロールをバックアップする「圧ダウン」、テアニンを配合しスムーズに快適な睡眠へと導く「ぐっすり」、末端の流れを良くするイチョウ葉やビタミンEを配合した「温ホールド」、シソエキス、甜茶エキスを配合し、花粉症の不快感に対応する「アレレル減」の 6 製品となっている。



(2007年2月 DHC HP)

### 味の素 サプリメント「マイジーノ ビューティライフ アミノプラン サプリメント」を発売

味の素株式会社は、アミノ酸化粧品の「Jino (R)」から初めてのサプリメント「マイジーノ ビューティライフ アミノプラン サプリメント」を3月1日より通信販売にて新発売する。同品は、ビタミン C、シスチンに加えて、牛乳由来のミルクペプチド「CMP」を配合しているのが特徴である。



(2007年2月5日 味の素株式会社 プレスリリース)

### アサヒフードアンドヘルスケア、ダイエットサポート食品「スリム アップ スリム プレシャス」シリーズを発売

アサヒフードアンドヘルスケア株式会社は、食事代替型 ダイエットサポート食品「スリム アップ スリム プレシャス」シリーズを4月2日より全国のドラッグストアで新発売する。今回発売する「スリム アップ スリム プレシャスシェイク」「スリム アップ スリム プレシャス ベイクドミール



(クッキー風仕上げ)」は、ヒアルロン酸を加えた「美容ケア」「燃焼サポート」「カロリーコントロール」の3つの視点から開発されたダイエットサポート食品となっており、1食あたり、コラーゲンを5,000 mg、CoQ10 を10mg、ヒアルロン酸を25mg 配合しているほか、りんごポリフェノール100mg、ミネラル4種、たんぱく質20g、食物繊維7gも含有している。

(2007年2月6日 アサヒフードアンドヘルスケア株式会社 プレスリリース)

## 日本ミルクコミュニティ、ビフィズス菌 SP 株が生きて腸まで届くプロバイオティクスヨーグルト 2 品を発売

日本ミルクコミュニティ株式会社は、「生きて届けるビフィズス菌ヨーグルト」「生きて届けるビフィズス菌のむヨーグルト」を 3 月 6 日から MEGMILK ブランドで新発売する。同製品は、従来から「ヨープレート 生きて届けるビフィズス菌ヨーグルト」として発売していたものを MEGMILK ブランドとして新発売し、ドリンクタイプのヨーグルトも同時に発売する。両製品ともに、空気や酸に弱いビフィズス菌をカプセルに閉じ込めることにより確実に生きて腸まで届けるようにするヨーグルトとなっており、腸内のビフィズス菌を活性化させるガラクトオリゴ糖も配合している。  
(2007 年 2 月 6 日 日本ミルクコミュニティ株式会社 プレスリリース)



## ロッテ健康産業、美容系素材「アスタキサンチン」を活用したドリンク「アスタファイン」、美容飲料「コラーゲン 10000 + ビタミン C1000 ホワイト」を発売

ロッテ健康産業は、アスタキサンチンを含有した美容系飲料「アスタファイン」を 3 月 5 日より全国で発売する。同製品には、新素材アスタキサンチンを 6mg、その他成分として、ビタミン C1000 mg、ビタミン E10 mg を配合しており、20 代後半から 30 代前半の女性を主なターゲットとしている。また、「コラーゲン 10000 + ビタミン C」シリーズから新素材「白金ナノコロイド」を配合した「コラーゲン 10000 + ビタミン C1000 ホワイト」を同日発売する。本シリーズとしては初めて 50ml 小瓶タイプを採用した。同品は主に 40 代の女性をターゲットとしている。  
(2007 年 2 月 7 日 株式会社 ロッテ プレスリリース)



## アテニア、お腹の健康をサポートするサプリメント「いきいきビフィズス」、美肌を体の内側からサポートする「クリアエステ AC」を発売

アテニアは、4 つの菌(ビフィズス菌、乳酸菌、納豆菌、酪酸菌)に着目し、善玉菌が増えやすい環境づくりをサポートしてお腹の健やかさを保つサプリメント「いきいきビフィズス」を 2 月 8 日に新発売する。同製品は、ストレスによって引きおこされる便通異常に期待の成分「キウイフルーツ果汁末」のほか、ビタミン B2、葉酸を含有している。また、大人の吹き出物の悩みに対応する「クリアエステ AC」も同日発売する。同品には、植物に含まれるポリフェノール成分のひとつで女性ホルモンと似た働きをする「フラボステロン」にリラックス系ハーブの「チェストツリー」を配合し、ストレスなどによる体内バランスの乱れに働きかけて、不安定な大人の吹き出物の緩和を目的としている。  
(2007 年 2 月 7 日 株式会社 アテニア プレスリリース)



## ファンケル、食事代替型ダイエット食品を投入

ファンケルは、2 月 21 日 食事代替型ダイエット食品として、「スリムスマイル GABA(ギャバ)スープリゾット」を 発売する。1 食あたり米由来の



GABA を 30mg 含有している。また、基礎代謝の高い痩せ体質を目指す人のために、効率的な筋肉作りをサポートする BCAA を主原料としたサプリメント「パーフェクトスリム アクティブスタイル」も同日発売する。1 本(4.5g)あたり BCAA2,500mg 配合。さらに、L-オルニチン、L-カルニチン、ガルシニア、CoQ10 も配合している。2 品ともファンケルの通信販売、直営店にて発売する。

(2007 年 2 月 8 日 株式会社 ファンケル プレスリリース)

### ファンケル、植物性カルシウム飲料「おとなの美骨(びこつ)」を発売

株式会社 ファンケルは、吸収性に優れた「植物性カルシウム」を配合した、カルシウム飲料「おとなの美骨」を 2 月 21 日よりファンケルの通信販売および全国の直営店舗にて新発売する。本品には、同社の契約農場で生産されたケールから抽出した植物性カルシウムを 110 mg 含有しており、着色料、保存料無添加の製品となっている。



(2007 年 2 月 13 日 株式会社 ファンケル プレスリリース)

## COMPANY NEWS

### キューピー 新たな切り口の食品展開

キューピーは、先ごろ発売した「キラキラ元気&」シリーズを皮切りに、「カジュアルヘルスケア」と位置づけた新たな切り口の食品展開に乗り出す。カジュアルヘルスケアとは、「普段の食事に取り入れることで気軽に健康に配慮する」考え方をさしたもので、同社は、トクホやサプリメントの手前で、より日常的な食の場面に提案できる形で健康志向の食品群を拡充していく方針である。第 1 弾の「キラキラ元気&」は、シニア層をターゲットにヒアルロン酸、植物性ステロールを配合したドレッシングやジャム、パスタソース、健康酢など調味料、加工食品 14 種類のラインアップを揃え、健康素材を毎日の食事から手軽に摂取することができるということをアピールするシリーズとなっている。



(2007 年 1 月 24 日 キューピー株式会社 プレスリリース)

### (株)リケン他 2 社、民事再生手続開始申立

健康食品販売会社の(株)リケンと関連会社のリケンヘルスケア(株)、(株)リックジャパンは、2 月 1 日東京地裁へ民事再生手続開始を申請した。 (株)リケンは昭和 44 年に設立され、大手百貨店や大型スーパーを販売先に健康保持、増進食品や栄養補助食品、ダイエット食品などを販売、平成 17 年の 3 月期の年商は 60 億円以上を計上していた。しかし、その後は競合激化で 18 年 3 月期の年商は 49 億円と急激に減少し、3 期連続の赤字に陥っていた。その上、新規出店や開発費用に伴う借入負担が財務を圧迫。不採算店の閉鎖など経営合理化を進めていたものの、資金繰りの緩和にまでいたらず、ここに来て自力再建を断念した。負債額は、リケンが 2006 年 3 月期末で 30 億 4700 万円、3 社合計で 40 億円となっている。

(2007 年 2 月 1 日 帝国データバンク )

## アサヒ、カゴメと提携 食品事業を拡大

アサヒビールとトマト加工品大手のカゴメは、6日、資本、業務提携することで合意したと発表した。アサヒはカゴメの発行済み株式の10.05%(議決権ベース)を取得し、筆頭株主となる。国内食品市場が伸び悩むなか、成長する健康関連の食品、飲料の開発や生産、物流の効率化に共同で取り組む。今回の資本提携は、健康関連事業を強化したいアサヒと設備投資資金を調達したいカゴメの思惑が一致した。カゴメは、現在茨城県にある工場に180億円を投入し、植物性乳酸菌飲料「ラブレ」などの生産拠点に改編する予定。一方、アサヒは、カゴメの野菜や植物性乳酸菌に関するノウハウを活用して健康関連分野などの商品開発力を高める。共同開発商品の第一弾として8月に「野菜入りアルコール飲料」を発表する。両社は、チルド商品の分野で工場の共同利用や配送網の統合などにより、コスト低減を進める。市場規模が拡大する中国など海外事業でも協力していく方針である。

(2007年2月6日 アサヒビール株式会社 / カゴメ株式会社 プレスリリース)

## サッポロ飲料、通販に参入

サッポロ飲料株式会社は、通信販売に本格参入する。健康食品関連の通販専用商品を開発、第一弾商品として、「SAPPORO 完食野菜」を2月13日より全国で発売する。同社では、健康維持のために野菜不足を補いたいというニーズに応えるために、現代人の食生活に不足しがちな食物繊維、ビタミン、ミネラルを豊富にふくんだケールに注目し、ケール本来の栄養価値を活かすために、野菜を搾るのではなく、粉碎した上で高圧をかけて微細化する新製法を採用した。今回発売するのは、ゴマをミックスした「SAPPORO 完食野菜 ゴマ&ケール」と大豆をミックスした「SAPPORO 完食野菜 大豆&ケール」の2種類で、冷凍パックで配送する。今回、通販分野に参入するにあたり、通信販売を専門に手がける部署、サッポロ健食通販センターを社内に設けた。



(2007年2月12日 日本経済新聞 / 2月13日 サッポロ飲料株式会社 プレスリリース)

## MARKET NEWS

### 富士経済、機能志向食品に関する市場調査結果を発表

株式会社富士経済は、健康食品とシリーズサプリメントからなる機能志向食品の市場は、2006年度見込みが6,278億円(前年比0.3%減)、2007年予測が6,321億円と横ばい傾向にあることを発表した。健康食品は、2006年は、5,105億円(同2%減)の見込み。2007年は5,111億円と予測した。ほぼ横ばいであるが、昨年は、発がん物質の含有が指摘されたアガリクス、1日当たりの上限摂取量が問題となった大豆イソフラボンなどの影響で市場は縮小したと見られている。ビタミン、ミネラル類など各種成分を取り揃えたシリーズ展開の健康食品「シリーズサプリメント」は、2006年1,173億円(同8%増)の見込み。2007年は1,210億円(同3.2%増)と予測した。ダイエット、骨強化、視覚強

化、肝機能改善などは、5%以上の成長が予測される。機能志向食品全体では「骨強化」が、注目カテゴリーであるとし、2007年は、282億円の見込み(同5.6%増)。カルシウム訴求商品がシリーズサプリメントで拡大したことと、グルコサミン商品が消費者に認知され受け入れられたことから市場は堅調に推移すると見込んでいる。「美肌効果」も伸びている。2007年は、671億円(同2.6%増)が予測されており、働く女性をターゲットにした美容訴求商品と、中高年をターゲットに美容に加えて健康を訴求した商品の二極化が進むと思われる。滋養強壮も有力である。2007年は、814億円(同2.8%増)と予測。ローヤルゼリー、ニンニク、オタネニンジンなどを訴求した商品が7割強を占めている。近年、マカ訴求商品も好調であると指摘している。

(2007年1月25日 株式会社 富士経済 プレスリリース)